

2025 年 4 月 22 日

報道関係者各位

ONE デザインズ株式会社

ONE デザインズ、「ベルギーパビリオン」づくりに貢献

～多様な言語と文化が調和する空間を演出～

コーユーレンティア株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：梅木孝治、東証スタンダード：7081、以下「コーユーレンティア」)の連結子会社で、デザイン事業を担う ONE デザインズ株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：梅木孝治、以下「ONE デザインズ」)は、5 社で構成されたコンソーシアムに参画し、4 月 13 日(日)に開幕した 2025 年日本国際博覧会の「ベルギーパビリオン」づくりに貢献しました。開幕以来、多くの来場者が訪れ、「人間再生をテーマにした展示」や「屋上レストランで提供されるベルギーワッフル」などが各種媒体で取り上げられています。

今回、ONE デザインズが担当した内容と、今後の取り組みについて紹介します。

【背景】

コーユーレンティアは、2005 年日本国際博覧会(愛知万博)や 2020 年東京オリンピックなど、大型イベントにおける FF&E レンタルや ICT ネットワーク構築に携わってきました。

ONE デザインズは、仮設建築物の設計・施工に豊富な実績を持ち、デザイン提案から施工まで、空間づくりに関する幅広い要件をワンストップで対応しています。高い専門性と英語対応の強みを活かし、外国大使館やホテル、外国人向けのマンションリノベーションなどで差別化を図っています。

今回、ベルギー側のコンセプトと ONE デザインズを含む 5 社のコンソーシアムが有するスキル・ノウハウが一致し、パビリオンプロジェクトを担当しました。

【パビリオンの特徴】

3 つの公用語と文化的な多様性を持つベルギーと「異なる言語や文化が共存する空間づくり」を目指して、複数の文化的背景を持つスタッフが協働する ONE デザインズが建設を担いました。

■コンセプト

3 層に分かれた建物内で、水の三態(液体、固体、気体)とベルギーの 3 地域(ブリュッセル首都圏、フランドルス、ワロン)を表現しています。

館内ではデジタル技術とベルギーの文化が融合した展示が行われており、革新性と伝統を体験することができます。



【今後の展開】

ONE デザインズは、「ベルギーパビリオン」の施工実績を活かし、海外からの案件やインバウンド需要の獲得に加えて、リノベーションなど新たな市場の開拓にも取り組んでまいります。グローバルな視点と多様性を尊重する企業姿勢、そして「デザインの力で輝ける社会へと変えていく」という理念のもと、新たな未来社会のデザインに貢献してまいります。

【ONE デザインズ 取締役常務執行役員 中溝 智紀 コメント】

当社は2024年に創業10周年を迎え、映像演出やマンションリノベーションなど、新たなマーケットに挑戦しています。今回、当社がこれまで培った知見をいかし、「ベルギーパビリオン」の空間づくりに携わることができたことを大変光栄に存じます。ご来場の皆さまには、パビリオンとその展示を通して、言語や文化の違いを超えた交流を感じていただくと幸いです。万博会場にお越しの際は、ぜひ「ベルギーパビリオン」へお越しください。

【ベルギーパビリオンについて】

- テーマ：生命を生み出す「水」と「細胞」
- 延床面積：約2,201㎡（内、約1,000㎡が展示スペース）
- 展示物：①雨が多いベルギーの風土を表現したエリア
②研究が盛んなワクチンをテーマにした展示エリア
③AIやロボットを使った「未来の健康管理」をイメージしたエリア
- 場所：セービングゾーン（大屋根リング内側にある静けさの森西側のエリア）

【ONE デザインズについて】

新築分譲マンションのモデルルームをはじめ、ホテル・レジデンス・オフィス・ストアのデザイン提案から施工に至るまで、あらゆる空間をデザインしています。

HP：<https://www.koyou-onesd.co.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

コーユーレンティア株式会社 IR 広報室

TEL：03-6478-9724

E-mail：koho@koyou.co.jp